

「知事とみんなの愛顔でトーク」意見・提言等の県施策への反映事例

【令和4年度】

<p>地方局 (居住地等)</p>	<p>参加者の提言等</p>	<p>施策への反映状況</p>
<p>東局・今治市 (伯方地区)</p>	<p>県内の外国人の子どもたちへの日本語教育のサポートを行ってほしい</p>	<p>【教育委員会】 市町へ関連する国補事業（国 1/5、県 2/5（市 2/5））の意向調査を行ったところ西条市から実施希望があり、関連予算を<u>5年度当初予算に計上</u> (県事業：帰国・外国人児童生徒等支援事業費)</p>
<p>東局・今治市 (盛地区)</p>	<p>過疎地域における交通支援を行い、住民の足を確保してほしい</p>	<p>【企画振興部】 県と今治市が連携し、盛地区を含む大三島の一部地域において、<u>県デマンド交通「チョイソコおおみしま」</u>を5年1月30日から運行</p>
<p>中局・東温市 (奥松瀬川地区)</p>	<p>農村の機能強化を支援する農村型地域運営組織形成推進事業を進めてほしい</p>	<p>【中予地方局】 提言のあった本事業の「奥松瀬川地区」について<u>5年度当初予算に計上</u>。国の事業採択に向けて、調整中 (農村総合整備事業費：10,000千円（全額国費）)</p>
<p>中局・東温市 (坊っちゃん劇場)</p>	<p>今後も文化鑑賞券のような県民が芸術文化に触れる機会をつくってほしい</p>	<p>【観光スポーツ文化部】 地域の伝統・文化や偉人等をテーマに通年公演を行う「坊っちゃん劇場」での子どもたちの鑑賞等を支援する関連予算を<u>5年度当初予算に計上</u> (県事業名：子ども舞台芸術鑑賞体験支援事業)</p>

【令和3年度】

年度	地方局	テ マ	意 見 ・ 提 言 の 概 要	県 施 策 へ の 反 映 状 況
R3	中予 地方局 (松山市)	Wi-Fi及びサーバー の強化について	<p>現在、全校生徒が一斉に使うことができないので、Wi-Fiの強化、学校のサーバーの強化をお願いしたい。各学校のサーバーが強化されれば、他校の生徒会とリモート会議を行って、オンラインでの交流イベントを実施したいと思っている。また、他県の高校生とも交流ができるのではないかと考えている。</p> <p>〔知事から、 幅広い活動が展開できるようなことにしていくためには、ネットの整備は行っているんですけども、高速Wi-Fiの整備等は必須になってきていると思うので、もちろん、財源には限りがありますから、計画的に行っていくということになるけれども、その財源をうまく活用しながら、優先順位は、Wi-Fi整備等は高めていきたい。 〕と回答。〕</p>	<p>国の整備方針に基づき、令和元年度に全県立学校へ一斉整備したWi-Fiについては、令和3年度9月補正予算（県立学校ICT活用教育環境整備費）により、学校の状況に応じ、令和3年度中にアクセスポイントを増設するなどのWi-Fi環境の拡充・強化を図っている。</p> <p>なお、全校の児童生徒全員が同時に端末を利用する際は、地域の回線の込み具合によって、安定した運用ができない懸念があるため、そうした場合は、電子黒板等の周辺機器を活用し、運用をしているところ。</p> <p style="text-align: right;">【教育委員会】</p>
	南予 地方局 (愛南町)	高速道路整備に伴う 農地整備等について	<p>高速道路の工事と並行して、その近隣の農地の基盤整備などをし、農業を続ける人を一人でも増やしていくとか、他の条件のよい農地の取得をスムーズにできるように支援をいただきたい。</p> <p>〔知事から、 園地については、我々が直接情報を持つてはるわけではないので、愛南町、そしてまた農協ですね、当然農協は園地を確保したりというふうな職務もあるんで、そういったところに情報が集約されてますから、しっかりと連携しながらですね、優良園地の紹介等々のお手伝いというのは県として行っていきたい。 〕と回答。〕</p>	<p>高速道路整備に伴う農地整備について、御荘平山地区では、地元要望を受け、高速道路沿いの約7haの樹園地を対象に、柑橘の品質向上と農作業の省力化に向けかんがい施設と農道の整備を計画しており、畑地帯総合整備事業の令和4年度着手を目指している。</p> <p>引き続き、関係市町と連携し、地元のニーズを踏まえながら、生産性の向上に向け農地の基盤整備を推進していく。</p> <p>(参考) 公益財団法人えひめ農林漁業振興機構において、農地を貸したい方(出し手)から農地を借り受け、農地の利用集積を進めたい担い手の方(受け手)へ農地をお貸しする農地中間管理事業を実施している。なお、農地中間管理事業の業務は機構から県内各市町に委託しており、賃貸の相談、対象農地の確認、関係書類の収集・確認、関係機関との連絡調整等を行っている。</p> <p style="text-align: right;">【農林水産部】</p>
	中予 地方局 (砥部町)	海岸のごみ対策について	<p>清掃活動をしているが、「シーサイド双海」という道の駅の丁度その隣、松山側に旧灘町海岸という海岸がある。シーサイドが火気厳禁ということもあり、夏場になると、バーベキューをやるお客さんがたくさんいらっしゃる。賑わってうれしいことだが、困るのは、バーベキュー後のごみの問題。炭を投げられたり、バーベキューセットをそのまま置いて帰られたり、結構ごみを置いて帰られる方が多く、住民的には困っている。</p> <p>〔知事から、 そういう状況が生まれているんだとしたら、県として考えないといけないんじゃないの。例えば、大きい声でやるんですよ。ごみの放置が地元でも大問題になっています、と。この状況が続くと閉鎖も可能性がでてまいります、と。持って帰ってください、と。閉鎖という言葉を使ってバーン呼びかけるとか、何かやりようがあるんじゃないの。あるいは、スピーカーを設置して常設で「ごみは必ず持ち帰ってください。」と流しておくとか。そんなにお金をかけなくてもやれることがあるんじゃないの。県の管理だと分かったんで、直ぐに動いてくださいな。 と御指示があり、 中予地方局建設部長から、 今のご提案も含めまして、管理ですね、進めさせていただきます。 〕と回答。〕</p>	<p>灘町海岸のごみ対策として、中予地方局において直ちに不法投棄防止啓発看板を設置した。</p> <p>(今後の取組) 今後、日頃から自発的な清掃ボランティアを実施している地元住民団体への愛びーち制度への登録啓発を行い海岸清掃を呼び掛けることとし、将来的には、環境美化につながることから、地元小中学生による護岸へのペイントを含めた取組について機運醸成を図ってきたいと考えている。</p> <p>また、伊予市では、将来的に、雑草の繁茂を抑制し不法投棄させにくい環境とするため、海岸の平地部への土砂搬入及び整地を検討するとのことであった。</p> <p>今後とも、地元伊予市とも連携しながら同海岸の不法投棄対策に取り組んでいく。</p> <p style="text-align: right;">【土木部】【中予地方局】</p>

【令和2年度】

年度	地方局	テ マ	意 見 ・ 提 言 の 概 要	県 施 策 へ の 反 映 状 況
R2	— (松山市)	情報発信としての県のユーチューブの活用	<p>愛媛県庁の公式YouTubeアカウントについて、プロフィール画像やアカウント名が検索しにくい、みきゃんをプロフィール画像にするなど工夫ができる。また、愛媛県庁ホームページからYouTubeアクセスが、わかりやすいところがないが、簡単にできることが必要ではないか。</p> <p>また、「スゴ技データベース」の企業やコロナで不況の業界が企業の方から宣伝の動画を作成し、県庁の公式アカウントから配信してはどうか。</p> <p>知事から、 ・大変おもしろい提案で、担当部署（広報広聴課）の若手職員が受け止めてなんか企画してくれるんじゃないか。広報については、まだまだというところもあるかと思うので、担当課長の御意見を、 と指示。 広報広聴課長から、 今年度からユーチューブのほか、LINE、フェイスブック、ツイッターについて、県の公式アカウントを開設し、中でもLINEを活用した取組みに力を入れている。いただいた柔軟な発想も取り入れていきたいので、持ち帰り検討したい。 旨回答。</p>	<p>YouTubeのアカウント名を「EhimePref」から「愛媛県公式チャンネル」に、また、プロフィール画像を「愛媛県」（文字）に変更し、YouTubeの動画検索で「愛媛県」をヒットしやすくするなど、利便性を向上させた。</p> <p>【企画振興部】</p> <p>（一部検討中）</p> <p>県では、優れた技術・製品を持つ県内中小企業の販路開拓を支援するため、H27年度に、県内企業のPR動画を作成し、国内向けに日本語版を、海外向けに英語版を作成して販路開拓ツールの1つとして活用している。</p> <p>H28年度には、企業の同意が得られた動画については「愛媛のスゴ技」としてユーチューブにアップロードしており、多いものでこれまでに1万回以上再生されている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、受注の減少や大型展示会が中止となったことから、苦境にあえぐ県内企業の優れた技術・製品をPRする場として、スゴ技データベース上にバーチャル展示会場を作成し、「建築・建材」及び「農業技術」の2部門において、それぞれ10社ずつ出展中（～令和3年3月31日迄）。</p> <p>企業ページでは、1社ごとに3分程度の動画を新たに作成してページ最上部に配置するなどして、自社の技術・製品の詳細を展示しており、同じ業種を販路開拓先として見込んでいる複数の県内企業をプロモーションすることで、効率的に宣伝し、成約に繋げられるよう支援する。</p> <p>なお、現在のスゴ技動画はH27年度に作成したものであるため、更新の段階で県公式アカウントでの発信を検討する。</p> <p>【経済労働部】</p>
南予 地方局 (内子町)	航空レーザー計測データの活用について		<p>災害場所の計測をするということで得た航空レーザーのデータについて、オープンソース化できるデータを活用されるか。</p> <p>知事から、 ・オープンソースのデータについては、現課でないといけないこともあるので、どれだけのものができていてどういうルールで提供できるのか、改めて。 と指示。 八幡浜支局森林林業課長から、 現在データの解析を進めており、今年度中に地形のデータの解析と森林情報の解析が行われ、来年度からは、使えるようになる。地形については、国土地理院並みにオープンに使えるようになる。森林情報については、所有者情報等の個人情報について取扱いの注意事項があるが、それらも含めて、市町や県などの行政をはじめ民間の事業者の方も使える仕組みを今整えているところ。 と回答。</p>	<p>航空レーザー計測データ解析の成果は、地域森林計画書等取扱要領に基づき、市町、森林組合等の森林林業関係者に提供する。</p> <p>なお、南予地域の森林林業関係者を対象に、航空レーザー解析の実施状況や成果の取扱いについて、説明会を開催し周知済み。</p> <p>【農林水産部】</p>
東予 地方局 (新居浜市)	多文化共生社会の実現に向けてできること (①病院での多言語対応) (②外国運転免許の切り替えについて)		<p>①病院の手続きについて、特に救急病院とか産婦人科の手続きの資料、申請書とかの多言語版をつくってほしいという声。普通の健康診断の場合だったら通訳と一緒にいけるかもしれないが、緊急の場合は通訳の手配はできないので言葉が通じなかったら命に関わることなので、何とかしてほしい。</p> <p>②外国運転免許の切り替えの手続きをするのに、愛媛県では非常に時間がかかる。アポを取るだけなのに半年、6カ月はかかる。なんとかしてほしい。</p> <p>知事から、①について ・これは県立病院もあるので多言語化対応を と回答。 東予地方局長から、②について ・県警本部によると、8月を強化月間として取り組むよう進めており、週2日だったのを毎日実施することにして、6カ月待ちの外国人の方には1カ月から2カ月半まで全て解消させるよう努力したいと聞いているので、今しばらくお待ちいただけたらということだった。 と回答。</p>	<p>①県立病院では、四病院全てに通訳専用デバイスを導入しており、緊急時であっても外国人患者への対応が可能である。</p> <p>更に、外国人患者が多数来院する県立中央病院においては、厚生労働省のホームページに掲載されている「外国人向け多言語説明資料」を常時、備え付けることにより、各種書類の多言語化に対応している。</p> <p>【公営企業管理局】</p> <p>②外国免許切替審査については、従来は火曜金曜の週2日、午前午後1人ずつの計4人の審査を行っていたが、8月から現在まで、平日の午前午後1人ずつ、週計10人にまで拡大して審査を実施している。</p> <p>その結果、予約待ち人数は、当初100人程度から30人程度にまで減少し、予約待ち期間についても、6か月から1か月程度にまで短縮している。</p> <p>今後可能な限り、曜日を限定せずに審査を継続し、審査予約待ちの縮小に努める。</p> <p>【警察本部】</p>